

令和4年度第1回 広島城の展示整備に関する懇談会 議事要旨

1 懇談会名称

広島城の展示整備に関する懇談会

2 開催日時

令和4年5月13日（金）15:00～15:30

3 開催場所

広島市役所本庁舎2階 講堂

4 出席委員等

(1) 委員

秋山伸隆委員（座長）、城市真理子委員、西村晃委員、上田宗冏委員、金城一国斎委員

(2) オブザーバー

広島城児高館長

(3) 事務局

広島市市民局 文化スポーツ部長、広島城活性化担当課長ほか

5 議事（公開）

(1) 広島城三の丸歴史館の整備について

6 傍聴人の人数

4人（報道関係者を除く）

7 懇談会資料名

- ・広島城三の丸歴史館の外観デザインの検討について【資料1】
- ・令和3年度第4回広島城の展示整備に関する懇談会 議事要旨【参考資料1】

8 議事要旨

(1) 広島城三の丸歴史館の整備について

－ 事務局から資料1を説明 －

(秋山座長)

- ・事務局の説明に対して、委員の皆様から御意見、御質問があればお願いしたい。

(上田委員)

- ・思い切って前回の米蔵案ではなく、新たな外観デザイン案が提出されると聞いて、大変安心した。
- ・前回の懇談会では、5人の委員のうち4人は武家屋敷のイメージを持っていて、城市委員からは、外観だけの議論だけではなく使い勝手の良いものにしてほしいという意見もあった。
- ・この懇談会での意見を都市デザインアドバイザー会議に伝えてほしい。

(秋山座長)

- ・前回の懇談会はかなり時間を要したが、我々委員の意見を踏まえ、個別の説明ではなく、改めて懇談会を開催し、説明するという形で本日開催された。座長としてもほっとした。
- ・その他に御意見がある方はいないか。

(金城一國齋委員)

- ・同じく、前回の会議のまま進めていくのかと不安ではあったが、デザインの専門家のアドバイザー会議に諮っていただくようになったのはよかった。
- ・都市デザインアドバイザー会議では、ただ単にデザイン性のみを検討するのではなく、この懇談会で三の丸歴史館の主目的などを検討してきた経緯も説明した上で進めてもらいたい。

(城市委員)

- ・デザイン性の良さを否定するものではなく、機能性とデザイン性の両方がうまく調和した博物館となることが理想だと思う。実際に、両方がうまく調和した施設も事例としてある。

(西村委員)

- ・デザインの専門家に議論していただくことは良いと思う。
- ・基本的な考え方についても、博物館の機能を十分発揮できること、近世の歴史的な雰囲気を醸し出す「歴史ゾーン」にふさわしいことが追加され、充実した内容になってきたと思う。

(秋山座長)

- ・資料1について委員の皆様から御意見を頂いた。その他に御意見、御質問はないか。

(上田委員)

- ・参考3「広島城の展示整備に関する懇談会の開催スケジュール（予定）」の内容について質問がある。
- ・先ほど、事務局から説明があったとおり、12月の懇談会で1回目の外観デザインの報告、3月

の懇談会で2回目の外観デザインの報告とのことである。10月の懇談会は、建築・展示設計に係る与条件等とあるが、展示内容や展示空間の議論をするのか。また、展示内容などの意見を言えるのは10月の1回だけとなるのか。

(事務局)

- ・展示に関しては、第2回、第3回、第4回の懇談会とも御議論を頂く。
- ・第2回の建築・展示設計に係る与条件等と記載しているのは、建築・展示の設計業者が内容を整理していく中で、昨年度の内容から変更箇所が出てくるとも想定され、条件によっては諸室の配置等も変更となることから、設計をスムーズに進めていくため早い段階で御議論いただきたいと考えているものである。
- ・そのため、第2回の懇談会では、建築等の与条件の整理のほか、その時点での展示設計の内容が整理できれば資料として出していきたい。
- ・その後、第3回、第4回と設計の内容を深めていくので、その都度、展示内容について御議論を頂くよう考えている。

(秋山座長)

- ・事務局から説明があったとおり、今年度の第2回、第3回、第4回の懇談会で具体的な展示内容の議論を深めていきたいと思う。
- ・その他はないか。ないようであれば、本日の議事は終了する。
最後に、事務局から連絡等があればお願いします。

(事務局)

- ・本日、説明させていただいたとおり、広島城三の丸歴史館の基本設計の作業を進め、一定の内容が整理できた段階で令和4年度第2回懇談会を開催したいと考えており、10月頃の開催を予定している。

(秋山座長)

- ・それでは、これで令和4年度第1回広島城の展示整備に関する懇談会を終了する。